

「第8回空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会大村集会」式次第案

20211122版

空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

1 日時 2021年11月27日(土) 13:00~19:30
※開場は12:30

2 場所 大村市総合福祉センター
(プラットおおむら内4階)
「大会議室」定員75名
長崎県大村市本町458番地2
0957-53-1351



第7回北九州集会での会場様子

3 開催趣旨

戦時中の日本本土の防衛や空襲、さらに空襲による被害を考えると、九州・山口地区には、B29部隊による中小都市爆撃や沖縄支援作戦、極東航空軍による九州上陸に向けての空襲、米機動艦隊による艦載機空襲など、共通した数多くの話題があります。

日頃は各地域で地道に調査・研究を続けている人たちが一堂に会して、これらの共通した問題を話しあうことは、戦争体験の継承や米軍資料の検討、戦争遺跡の保存が課題になっている昨今、大変有意義なことではないでしょうか。これまでに毎年11月末に、以下の交流会を開催してきました。

○第1回：2014年・柳川市 ○第2回：2015年・久留米市
○第3回：2016年・玉名市 ○第4回：2017年・出水市
○第5回：2018年・筑紫野市 ○第6回：2019年・宮崎市
○第7回：2020年11月21日・北九州市会場「北九州市いのちのたび博物館」講堂

4 主催 空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

5 共催 大村市教育委員会

6 参加費 800円(会場使用料・資料代・集会運営費)、資料不要は300円。
※見学会は事前要申込。参加費は実費



会場位置図「プラットおおむら」

7 交流会日程

(1) 受付開始

12:30

(2) 開会

13:00

○主催開会挨拶 工藤 洋三
○地元歓迎挨拶 大村市教育委員会

(3) 第1部 [大村地区の報告と大村空襲]

13:20~15:20

司会：前園さん・城野さん

- ①川内 彩歌 (大村市歴史資料館) 13:20~13:40
「大村市での近現代資料調査について -在郷軍人会の痕跡-」
- ②外田 洋 (東京都三鷹市・個人) 13:40~14:00
「米海兵隊がフィルムに残した戦後大村の風景 -第21海軍航空廠と大村飛行場-」
- ③川内野 篤 (佐世保市文化財課) 14:00~14:20
「佐世保海軍警備隊大村地区高射砲台の概要」
- ④工藤 洋三 (空襲・戦災を記録する会全国連絡会議) 14:20~14:40
「1944年10月25日の大村空襲 -米軍の作戦任務報告書より」

- ⑤永益 宗孝 (長崎県松浦市) 14:40~15:00
「日米資料で見る1944年10月25日大村空襲について」
- ⑥織田 祐輔 (豊の国宇佐市塾) 15:00~15:20
「米艦上機による1945年3月と5月の大村空襲」

[休息・書籍販売 等] 書籍担当：國崎さん 15:20~15:40

(4) 第2部 [九州各地からの報告] 15:40~17:00

司会：城野さん・前蘭さん

- ⑦かごしまの戦跡を探る会 15:40~16:00
「甌島手打の陸軍電波警戒機施設について」
- ⑧池田 拓 (宗像市教育委員会) 16:00~16:20
「防空壕の考古資料」
- ⑨高谷 和生 (くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク) 16:20~16:40
「海軍艦上爆撃機“流星”風防と三陽航機株式会社」
- ⑩相戸 力 (福岡市中央区) 16:40~17:00
「山家地下壕の再検討① その建設過程」

(5) 閉会 17:00~17:10

- 主催閉会挨拶・次年度開催地紹介 高谷 和生
○事務連絡 (情報交換会、見学会案内 等)
※一般参加、ご遠方からの参加等の方々は終了します。

[食事・休息] ※各自で対応 17:10~18:00

8 第3部 [テーマ別協議・大村空襲をめぐる] 18:00~19:30
司会：池田さん

9 その他

□28日(日) 自由参加・要申込者のみ「現地見学会」 予価2,500円程度
※詳細は当日会場でお知らせします。

- ①大村駅前発：9時 →②陸上自衛隊大村駐屯地史料館「鎮西精武館」
→③第二十一海軍航空廠本部防空壕跡 →④福重皆同海軍高射砲陣地跡
→⑤大村到着・解散：12時半頃

□周辺飲食店マップ等の当日配布と紹介

連絡先

□開催地事務局	山下和秀・川内彩歌
□空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会	高谷 和生
865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5	
個人携帯 090-1513-5528	
Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp	



11月28日見学先予定 左：第二十一海軍航空廠本部防空壕跡 右：陸上自衛隊大村駐屯地史料館「鎮西精武館」